

令和元年 11 月 15 日
道路下水道局 下水道事業調整課

市政記者各位

下水道施設の災害時対応訓練の実施について

福岡市で大規模地震等が発生したことを想定し、下水道施設の災害時対応訓練を実施いたします。

今回は、福岡市と災害時支援協定を締結した民間団体と初めて合同訓練を行いますので、ぜひ、取材をお願いいたします。

記

1 訓練日時、場所

日時：令和元年 11 月 21 日（木）

13:00～14:30頃（12:45集合）※少雨決行

場所：西部水処理センター（福岡市西区小戸2目5-1）

2 訓練参加者

市職員及び西部水処理センター運転操作業務受託者（約50名）

民間団体：公益社団法人 日本下水道管路管理業協会 福岡県部会（約10名）

3 訓練内容

○西部水処理センター災害対応訓練（市職員、受託者）

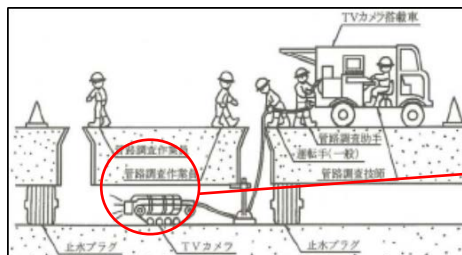
- ・中央操作室での指示、操作訓練
- ・電気設備等の損傷を想定した対応訓練



中央操作室での訓練状況（H30年度）

○下水道管路実地調査訓練

- ・一次調査（市職員） マンホール蓋の開閉、目視による調査
 - ・二次調査（（公社）日本下水道管路管理業協会）TVカメラによる下水道管内調査
- ※一次、二次調査は、西部水処理センター敷地内で実施

一次調査（市職員）
マンホール蓋を開けての調査二次調査（日本下水道管路管理業協会）
TVカメラによる管内調査

自走式TVカメラ

【問い合わせ先】

道路下水道局計画部下水道事業調整課
担当 藤井、宇佐見
TEL 711-4428

○経緯等

道路下水道局では、大規模地震等の災害時に迅速な対応を行うため、平成29年度より道路下水道局職員による下水道施設の災害時対応訓練を実施しています。

また、平成31年3月には、下水道に関する専門知識や過去の災害で支援実績がある民間団体と「災害時における復旧支援協力に関する協定」を締結するなど、官民連携による災害対応能力の向上に取り組んでいます。

※今回の訓練は、西部水処理センター災害対応訓練では、市職員と西部水処理センター運転操作業務受託者（福岡レイン工業株）と連携して実施します。また、下水道管路実地調査訓練では、福岡市と協定を締結した（公社）日本下水道管路管理業協会と初めての合同により実施します。

下水道管の二次調査では、TVカメラ等の機材が必要であり、それらを保有する（公社）日本下水道管路管理業協会の会員業者の協力が必要です。

今回の合同訓練では、官民一体となって調査に当たることにより、災害時に、迅速かつ的確な復旧対応を図ることを目的としています。

○タイムスケジュール

時間	訓練内容	所用時間
13:00	開会式	15分
13:15 ∩ 13:45	西部水処理センター災害対応訓練 ・中央操作室での指示，操作訓練 ・電気施設等の損傷を想定した対応訓練	30分
13:45 ∩ 14:25	下水道管路実地調査訓練 ・一次調査訓練 ・二次調査訓練	40分

○発災時の対応（下水道管路施設の場合）

一次調査とは・・・市職員が行う目視調査（全体的な被害状況の把握）

一次調査はマンホールの蓋を開け、応急復旧や二次調査の必要性を、路上より目視で判断します。

二次調査とは・・・TVカメラによる管内調査（協定締結した民間団体と連携して実施）

二次調査は下水道管内にTVカメラを走らせ、管の破損や接続部のずれ等の詳細な損傷状況を把握するものです。